

15th
ANNIVERSARY

過去に敬意を。
未来に意志を。

KIT HISTORY M A N G A

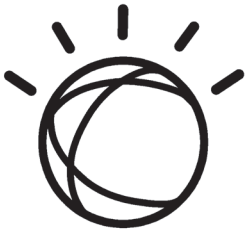
STORY 13. AI事業の始まり

15年10月
木村は海外医療の
事例セミナーに
参加していた

その中で海外での
Watsonの
活用事例を見る



IBM Watson
IBMが開発した
質問応答システム
意思決定支援システム



IBM Watson

数十万件の
医療論文を読み込み
その膨大な内容から
瞬時に答えを導き出す

す：すごい：
これからAIは
なくては
ならないもの
になるだろう

木村は大きな
衝撃を受けていた





会社に戻った木村は大きく興奮し…

いずれ人に代わってAIが説明をする世界になるんです!!

スゴいと思いません?

パアアア



でもそうなる必要なくありますね…
Web講演会事業そのものが…

ハア…

AI… 扱ってみたいけど…

ウチのような小さな会社が扱える代物じゃないよな…

大きく落胆もしていた…



しかしAIで素晴らしい未来が!!

パアアア

でもそうなるウチの事業が…

これまで見たことのない興奮と落胆の繰り返しだな…

しかし転機は訪れる…木村は

Softbank

ニュース

プレリリース

IBMとソフトバンク
IBM Watson 日本語版を
提供開始

IBM Watson の日本語版をソフトバンクが総代理店となり提供を開始することを知った

こ…これは…日本語版が展開される…

取り扱う費用もウチの手が届く金額感じゃないか…

その日のうちに木村は動いた

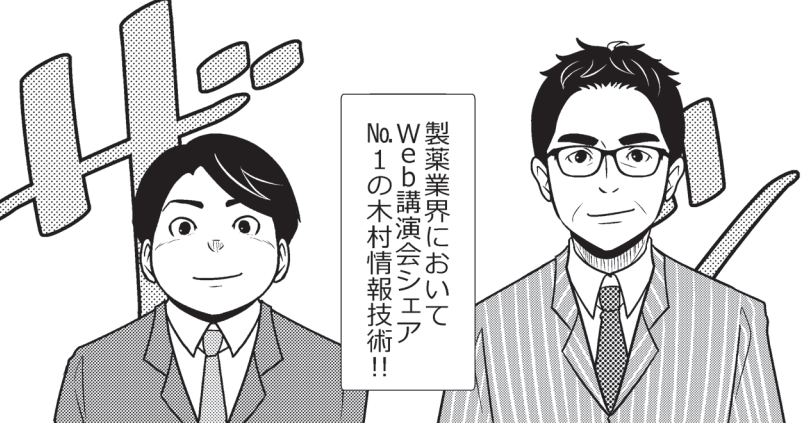
ソフトバンクに連絡
お願いします!!

ソフトバンクさん
でしょうか…

IBM Watson を取り扱う部署に
つないでいただきたい
のですが…

木村情報…
技術さん？
でよろしかった
でしょうか…？

その日のうちに
Watson
取り扱い部署に
アポイントを
取り付けた



製薬業界において
Web講演会シニア
No.1の木村情報技術!!



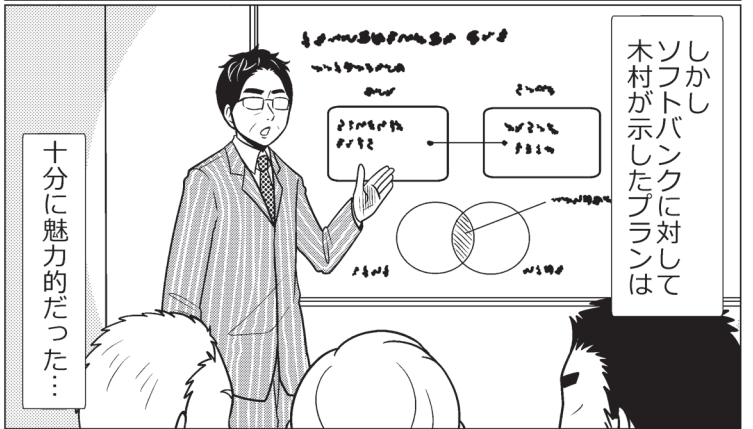
しかし一般業界での
知名度は皆無!!

木村情報…?

知ってるか?

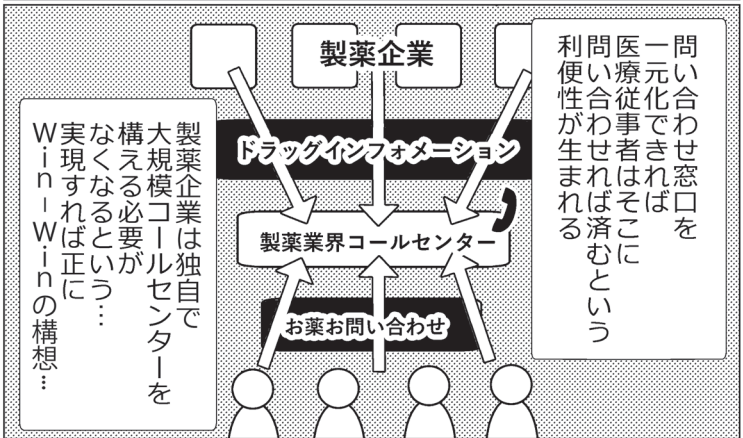
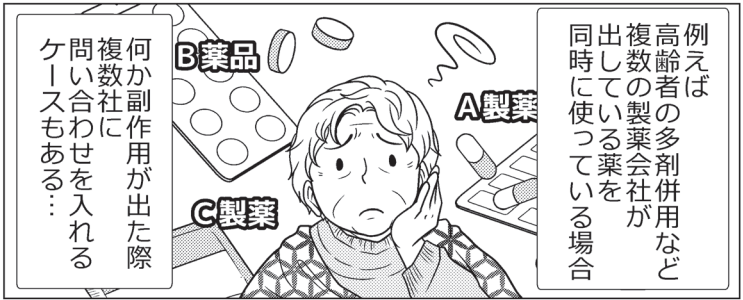
いや…知らん

ソフトバンク
担当者の面々は
木村情報技術が何者か
知る由もなかった



しかしソフトバンクに対して
木村が示したプランは

十分に魅力的だった…



製薬業界において
確固たる立ち位置を
築いていたこと：

それと
十分に魅力的なプランを
提示したことにより

ソフトバンク担当者を
はじめとした
関係者は
木村情報技術に
資格ありと判断

当時既に名だたる
大手企業が
IBM Watson
日本語版の
β版パートナーとして
名を連ねる中

SoftBank

一般的な業界には
全く無名の
木村情報技術
という会社が

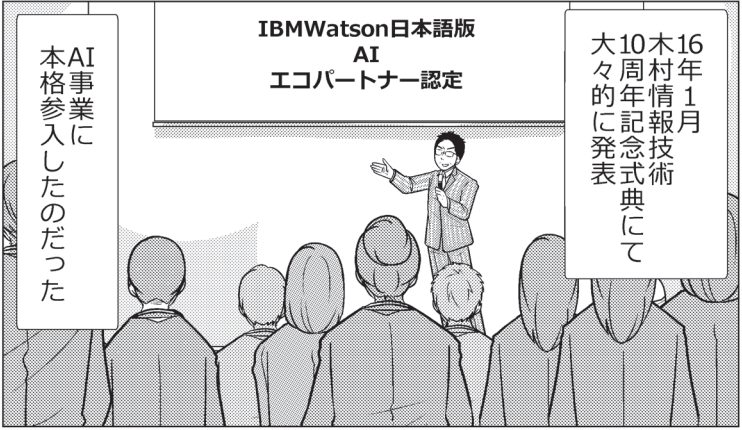
IBM Watson
日本語版
初のエコパートナーとして
認定されたのだった!!



IBM Watson日本語版
AI
エコパートナー認定

16年1月
木村情報技術
10周年記念式典にて
大々的に発表

AI事業に
本格参入したのだった



そんな中
16年2月

受付

木村社長は
いらつしやい
ますか？

木村情報技術に
来社したのだった

IBM
Watson
事業部
部長をはじめ
3名が

